

令和八年二月号

《第百五十八号》

しらへび

宗教法人岩國白蛇神社

〒740-0017

今津町六丁目4-2

☎ 30-3333

## 如月の祭典・行事案内



【月次祭】九時半

十二日(水)

二十四日(火)己巳

【節分祭】十五時  
三日(火)

【紀元祭】九時半  
十一日(祝)建国記念の日  
【祈年祭】九時半十七日(火)  
【天長祭】九時半  
二十三日(祝)天皇誕生日



## 【初詣】

丙午 元日～四日

昨年已年の正月は想像を絶する数多の参詣を経験しましたが、今年は例年（令和六年）通りの初詣であります。

それでも元日

4日までの

参詣人数はお

よそ二万人で

あつたと思ひ

ます。課題と

なつてゐる駐

車場も麻里布

小学校校庭と

旧消防署跡

地、それから

近くの空き地

もお借りする

ことができて、参詣者に不便をかけることは無かつたのではないでせうか。また、総代さんや保存会関係の方々の案内係のご奉仕や臨時巫女七名の奉仕、そして、何よりも近隣の神社の宮司さんの助勤には大いに助けられました。感謝するばかりの今年の正月でした。

また、元日早朝六時からの歳旦祭には総代長さんと親娘三人の参列もあり、有り難くも清々しい祭典となりました。

あるだろう。なぜ動物行動学を専門とする者が、門外漢であるはずの皇統の問題について論ずるのか、と。実を言えば私は、動物行動学を学ぶずっと以前から皇室のファンであり、皇室ウォッチャーだった。そうして歳を重ねれば重ねるほど、皇位が皇統の男系男子で受け継がれてきた歴史ほど日本にとつて大事なものはない。日本国の国体は皇室。日本国を成り立させているも

の皇室であると確信するようになつた。そして今から7、8年前からは動物行動学者並行し、皇統を守るために言動活動をしているのである。・・・(略)

## 異質のニッポン

竹内久美子



「世界に誇るヤマト民族の叡智  
日本人の魂の香り」  
田尻成美著 ビジネス社  
一五四〇円

（後書きより）

## 世界に誇るヤマト民族の叡智 日本人の魂の香り

田尻成美著

ビジネス社

「九州への旅」

【昭和天皇御製】（第一二四代）

霞立つ春の空にはめづらしと雪の残  
れる富士の山見つ  
れ

みが「小河内ダム」  
水涸れせる小河内のダム水底にひと  
むら挙げて沈みしものを  
むら挙げて沈みしものを

（昭和三十六年）

## 【推薦図書】 『異質の国ニッポン』

竹内久美子著

「・・・特に第四章皇統に関する話題について、疑問を抱いた方も

な国です。伝統的な日常生活を送るだけでは宇宙の真理や法則が『教えない教え』として身に付けられるように仕組まれている国なのです。このエッセイでは、日常の当たり前すぎる生活の一コマからほの見える、

